

公募型 学校推薦入試

2020年度 入試日程

学部	出願期間	試験会場	試験日	合格発表	入学手続期間
農学部	2019年 11月1日(金)～11月7日(木) WEB出願 (郵送は消印有効)	厚木キャンパス	2019年 11月17日(日)	2019年 11月22日(金) 13時	2019年 11月22日(金)～12月6日(金) 郵送のみ(消印有効)
応用生物科学部 生命科学部 地域環境科学部 国際食料情報学部		世田谷キャンパス			
生物産業学部		北海道オホーツクキャンパス 世田谷キャンパス			

※WEB出願の入力は、初日10時から最終日15時までです。

推薦入学者としての要件

農学部

農学科

- 1) 先導的、先進的で地域等の中核を担う農業生産者を目指す者。
 - 2) 農業、食料、健康および環境などの分野における教育者、指導者、技術者および研究者を目指す者。
 - 3) 生物学の素養を持ち、それを基盤に社会に貢献できる者。
- 本学科では上記のいずれかを目指し、その資質を備えた人物であることを要件とする。従って、上記の1)、2)、3)のいずれかを明記の上、推薦理由を記載すること。

動物科学科

- 1) 動物の生命科学または生産科学領域を通じて社会への貢献を志す者。
 - 2) 動物関連産業の後継者、指導者ならびに技術者を志す者。
 - 3) 理科・農業の教員を志す者。
- 本学科では上記のいずれかを志し、学習意欲旺盛な人物であることを推薦入学の要件とする。従って、上記の1)、2)、3)のいずれかを明記の上、推薦理由を記載すること。

生物資源開発学科

- 1) 生命、生物多様性など、生物学の素養を持ち、社会に貢献しようとする人物。
 - 2) 生物多様性の保全ならびに野生の動植物や昆虫の多様性解明、生薬や遺伝資源を含む生物資源の管理・開発に積極的に取り組み、指導者ならびに技術者、研究者を志す人物。
 - 3) 農業および環境関連産業、教育普及分野で社会に貢献しようとする人物。
- 本学科では上記のいずれかを目指し、その資質を備え、主体性があり学習意欲旺盛な人物であることを推薦入学者の要件とする。従って、上記の1)、2)、3)のいずれかに該当するかを明記の上、推薦理由を記載すること。

デザイン農学科

- 1) 食料・環境・資源エネルギー等の社会的な課題に関心を持ち、その解決に貢献する意欲のある人物。
 - 2) 生産農学だけでなく、工学、医学、福祉、生活科学、ものづくり等の幅広い分野を含めて俯瞰的に学ぶ姿勢のある人物。
 - 3) 生物・生産物・農の機能性に関心を持ち、革新的な製品やシステムを開発する意欲のある人物。
- 本学科では、上記のいずれかの資質を備えた人物であることを要件とする。

応用生物科学部

農芸化学科

- 1) 化学ならびに生物に強い関心を持ち、その評価に優れ、将来関連分野で活躍することを志す者。
 - 2) 食品製造や農業生産の後継者を目指す者。
 - 3) 食品・薬品の製造業や種苗業の研究職、技術職または理科・農業系教員を志望する者。
- 上記のいずれかの要件を満たし、かつ学習意欲の旺盛な者で高等学校の課程のうち化学、生物を履修していることが望ましい。

醸造科学科

- 1) 醸造業、食品関連産業、微生物利用産業および環境保全関連産業の研究開発、指導者および技術者を志す者。
 - 2) 醸造業および食品関連産業の後継者。
- 上記のいずれかの要件を満たし、高等学校の課程のうち、生物、化学、英語などの教科に優れ、かつ学習意欲の旺盛な者。特に化学基礎および化学の履修者が望ましい。さらに、物理または生物のいずれかを履修していることが望ましい。

食品安全健康学科

- 1) 「食の安全・安心」と「食の機能と健康」に強い関心を持ち、将来、食の問題に対し自ら主体的に取り組み、エビデンスを基にして解決・発信する能力を備えた食品技術者、研究者、行政官、その他広範囲の関連分野の専門家として活躍することを志す者。
- 2) 高等学校の課程のうち、化学、生物学および英語などに優れ、かつ学習意欲が旺盛な者。上記の要件を共に満たす者。

栄養科学科

- 1) 農学と医学を基盤とした食品学、栄養学に興味を持ち、「管理栄養士」として社会に貢献したいという意欲がある者。
- 2) 高等学校において、化学、生物学および英語等に優れ、学習意欲が旺盛な者。上記の要件を満たす者。

生命科学部

バイオサイエンス学科

- 1) バイオサイエンスに強い関心を持ち、将来とも本分野を開拓し、社会に貢献しようとする強い意志を有する者。
 - 2) 高等学校の課程のうち、特に生物、化学、数学、英語などの教科に優れ、その資質を十分発展させ得る者。
- 上記のいずれかの要件を満たし、かつ学習意欲の旺盛な者。

分子生命科学科

- 1) 化学に強い関心を持ち、将来化学に関連する分野で研究者、技術者として社会に貢献する高い志を持つ者。
 - 2) 高等学校の課程のうち、化学および英語で優れた成績を修め、数学、物理および生物など幅広い学問領域に強い関心を持つ者。
- 上記の要件を共に満たす者。

分子微生物学科

- 1) 微生物および生命科学に強い関心を持ち、自己能力の向上ならびに社会貢献を志望する強い意志を持つ者。
 - 2) 本分野および関連産業の後継者を目指す者。
- 上記のいずれかの要件を満たし、高等学校の課程のうち、生物、化学、英語などの教科に優れ、かつ学習意欲が旺盛な者。

地域環境科学部

森林総合科学科

- 森林と人間生活との調和を図るための理論と応用を学ぶ強い意志と資質を有すると認められる者のうち、次のいずれかを満たす者。
- 1) 林業や林産業およびそれらの関連分野の後継者、指導者または現場技術者を目指す者。
 - 2) 森林を中心とする自然環境の保全と再生に関わる分野の指導者または技術者を目指す者。
 - 3) 森林・林業・林産業・農山村振興等に関する教育者・研究者を目指す者。
 - 4) 本学科における学習を基礎とした社会貢献をなし得る諸職への就業を目指す者。

生産環境工学科

- 本学科は、農業生産のための適切な環境を創造・維持し、同時に地域環境を保全するための技術および農業に必要な情報の活用やエネルギーの有効利用に関して学ぶ学科であり、次のいずれかを満たす者とする。
- 1) 環境、エネルギー、エンジニアリングなどに強い関心を持ち、学習意欲の旺盛な者。
 - 2) 将来、国および地方公務員、地域の指導者、生産環境工学関連分野の優れた技術者、あるいは農業・理科・技術の教員などを志す者。

出願資格

- 2020年3月高等学校(中等教育学校含む)卒業見込みの者および2019年3月卒業の者。
また上記と同等と認められた者。(詳細は募集要項を確認)
 - 出身学校長が推薦する者。
 - 推薦入学者としての要件を満たしている者。(下記参照)
 - 求められる学力を満たす者。(右記参照)
- 上記4項目を全て満たす者に限ります。
出願は専願に限り、合格した場合入学することを前提とします。

選考方法

- 書類 調査書・推薦書
- 小論文 60分 800字以内
- 面接 個人面接 5~15分程度

以上の3項目で総合的に評価します。

出願状況および試験結果により合格者が募集人員を下回る場合があります。

造園科学科

本学科は、「環境」と「緑」の分野に挑戦するため、自然、緑、生きもの、環境、まちづくり、景観、公園、庭園、デザイン、生活、健康、文化、歴史への興味と、自然科学・社会科学・人文科学の知識を有し、人間と自然が共生した空間や環境を実現するための知識と論理的思考方法、コミュニケーション能力などの技術を備えた造園家、造園技術者(Landscape Architect)として地域社会へ貢献することを目指している人を求めている。次のいずれかを満たす者を対象とする。

- 本学科に強い関心を持ち、学習意欲が旺盛な者で、ランドスケープに関わる職能を通して、地域社会への貢献を志す者。
 - 本学科に強い関心を持ち、ランドスケープコンサルタント業、造園建設業、公園施設業、造園樹木生産業など、ランドスケープ関連事業の後継者を志す者。
- ※推薦書の記入にあたっては、上記の要件を満たしていることを明記すること。

地域創成科学科

本学科は、農業の振興に立脚した持続可能な地域づくりに強い関心を持ち、将来、地域社会の担い手・リーダーとして地域貢献を志すような人材を対象とする。

- 地域づくりに関連する専門知識や技術に対する学修意欲が旺盛な者。
- 持続可能な地域づくりに向けて、広い視野を持ち、他者と協力して積極的に行動できる者。

国際食料情報学部

国際農業開発学科

アジア、アフリカ、ラテンアメリカなどの開発途上国の農業発展および農村生活の向上に貢献しようとする強い熱意をもち、国際的な視野に立って活動を志す次のような人物を推薦の要件とする。

- わが国政府、国際機関、民間団体などによる農業協力を目的とした現地開発プロジェクトの推進やその支援に携わることを目指す者。
- 国内外の食料生産への貢献を目的として、農業や農業関連産業に携わることを目指す者。
- 豊かな国際感覚と地球環境問題への深い理解に基づき、公務員、研究者あるいは教員として活躍することを目指す者。

食料環境経済学科

本学科は、社会科学の手法を用いて、広い意味での「食」を取り巻く課題を究明し、豊かな食を支える社会の実現に資する人材を養成している。そのため、本学科では、次のような学生を求めている。

- 食料環境経済学を学ぶにあたり、文科系科目に対する興味・関心と基礎的な学力を有している。
- 食べ物の生産・販売・消費や環境などに関心を持ち、地域社会や国際社会でのビジネスや公的分野、教育分野で活躍する意欲を有している。
- 食料・農業・環境に関わる現場での実習や演習等を通じた学びに強い関心があり、共同で議論し研究する姿勢を有している。
- 実社会に生じている新しい動きや問題点を見つけ出し、実証的・理論的に分析して自分の考えをまとめ、他者との議論を行うことができる。

国際バイオビジネス学科

本学科は、食料の生産・加工・流通・販売等にかかわる企業の経営管理や経営戦略、マーケティング、情報処理などの知識と技術を身につけ、国内外を問わず、自営も含む農業・食品企業の中核となる人材の養成を教育目標としているため、以下のいずれかに該当することを推薦の要件とする。

- 農業・食品企業の経営者や管理者を志す者またはその後継者を目指す者。
- 農業・食料・食品に関連する事業へのかかわりを通して、国際社会や地域社会への発展に貢献する意欲を有している者。

求められる学力

学部	全体の評定平均値 (課程は問わない)
農学部 応用生物科学部 生命科学部 地域環境科学部 国際食料情報学部	注)1 3.5 以上
生物産業学部	注)2 3.3 以上

注)1 生物産業学部以外は、TOEIC®(L&R)スコア450点以上(IPテストのスコア可)の者は学力基準(高校の評定平均値)を3.2以上とする。また、毎日農業記録賞優秀賞受賞者は高校の評定平均値を定めない。

注)2 生物産業学部においては、TOEIC®(L&R)スコア450点以上(IPテストのスコア可)の者は学力基準(高校の評定平均値)を3.0以上とする。また、日本農業技術検定3級以上合格者および毎日農業記録賞高校生部門優秀賞受賞者については学力基準を定めない。

- 食料の生産・加工・流通・販売およびそれらの支援サービス等にかかわる企業の経営管理や経営戦略、マーケティング、情報処理等に関する分野の専門職を志す者。
- 高等学校で食料の生産・加工・流通・販売等にかかわる専門課程を修め、当該分野について旺盛な学習意欲を有している者。

国際食農科学科

本学科では、食農教育を通じた伝統的な食農文化の継承や、新たな食農文化の創造により、地域社会の発展に貢献することに意欲を持ち、食と農に関わる自然・社会・人文といった広範な科学的知識の修得にとり組み、学んだ成果を発信し実践しようとする下記のような人材を求めている。

- より付加価値の高い農産物等の食材の生産、加工、流通に貢献することを目指す者。
- 地域資源の活用をコーディネートし、多様な産業や活動を支援することを目指す者。
- 新たな食農文化を創造し、地域から世界に向けて展開・発信することを目指す者。

生物産業学部

北方圏農学科

- 特に北海道オホーツク地域を中心とする、世界の中・高緯度地帯における生物生産と自然環境にも関心を持ち、地域を支える生物産業および関連産業の後継者を目指す者。
 - 北海道の大規模農業および自然環境保全管理に強い関心を持ち、生物科学や環境科学を基盤とする広い視野で知識を修得し、社会に貢献することを目指す者。
 - 北海道を中心とした寒冷地における生物産業体験を通じて生物産業および関連産業の指導者、技術者を目指し、意欲的に地域の活性化をリードすることを目指す者。
 - 生物生産の分野からグローバルに活躍する大志を抱き、世界の食料生産・自然環境保全等に貢献する志を有する者。
- 上記のいずれかで、学習意欲旺盛な人物であること。

海洋水産学科

- 水圏の生物産業および関連産業の後継者で、将来これら産業の指導者、技術者を目指している者。
 - 水圏の科学とこれに関わる生物産業(環境-生産-加工-流通-消費)に強い関心を持ち、広くこの分野で社会に貢献しようとする者。
- 上記のいずれかの要件を満たし、本学科のアドミッションポリシーを理解し、修学する学力を十分に備えていると見込まれる人物であること。

食香粧化学科

- 食品、香料および化粧品科学に強い関心を持ち、広くこの分野で社会に貢献しようとする者。
 - 食品産業、香料産業、化粧品産業および関連産業の管理者、技術者を目指している者。
 - 食品、香料や化粧品の科学および製造に関する指導者を目指している者。
 - 食品産業、香料産業、化粧品産業および関連産業の後継者を目指す者。
- 上記のいずれかで、学習意欲旺盛な人物であること。

自然資源経営学科

- 北海道オホーツク地域の自然資源を基礎とした地域経済の活性化を通じて、6次産業化や農工商連携による地域創成を目指す者。
 - 自然資源を活かした地域経済を支える自治体などの公務員ならびに団体職員を目指す者。
 - 将来、農林漁業、製造業、流通業などのリーダーとして社会に貢献したいという強い意志を持っている者。
 - 生物産業の発展と自然環境の共生に関心を持ち、明確な問題意識と強い学習意欲を持っている者。
- 上記のいずれかで、学習意欲旺盛な人物であること。

自己推薦型

キャリアデザインAO入試 [全学部] NEW

東京農業大学の建学の精神「人物を畑に還す」は、教育研究の理念「実学主義」に学び、卒業後に国内外を問わず地域社会(畑)の発展に貢献する人材を育成することです。この精神に則り、本学において自らのより良い生き方を設計し、卒業後、社会の発展に貢献し活躍することが期待できる者を選抜するものです。

出願資格 ※次の1)~3)のすべての要件を満たす者

- 1) 本学への入学が第一志望であり、第一次選考に合格した者は、第二次選考を受験するものとし、第二次選考に合格した場合、入学が確約できる者
- 2) 将来に向けた目標を達成するため、意欲をもって本学の学業に励むことができる者
- 3) 2020年3月高等学校(中等教育学校を含む)卒業見込みの者および2019年3月に卒業した者[学力基準(評定平均値)は定めない]

入試日程

一次選考出願期間	2019年 9月9日(月)~9月17日(火)
一次選考合格発表	2019年 10月3日(木)
二次選考出願期間	2019年 10月3日(木)~10月9日(水)
二次選考試験日	2019年 10月19日(土)
二次選考合格発表	2019年 10月25日(金)
入学手続期間	2019年 10月25日(金)~11月5日(火)

試験会場

- 農学部：厚木キャンパス
- 応用生物科学部・生命科学部・地域環境科学部・国際食料情報学部：世田谷キャンパス
- 生物産業学部：世田谷キャンパス・北海道オホーツクキャンパス

選考方法

第一次選考

書類選考	調査書	基礎的な学力や学校生活の状況(課外活動・特別活動等)を確認し、志望学科に対する適性や能力などを評価します。
	自己推薦書	卒業後、社会で活躍する自身の未来像を記述すると共に、それを現実のものとするために、志望学科で学ぶ理由を記述したものについて、意欲や関心、志望学科に対する適性などを評価します。

第二次選考

小論文	「自己実現のためのキャリアデザイン」に関し、学科のアドミッションポリシーを踏まえた課題について出題します。60分、800字以内で記述したのものについて、卒業後、社会に貢献することが期待できる人材か、また志望学科がその実現において適正であるかを評価します。
口頭試問(面接)	志望学科の専門教育に関する理解度、小論文、自己推薦書等の内容や志望理由などを中心に試問します。

※提出書類、小論文、口頭試問(面接)を総合的に評価します。

※出願状況および試験結果等により合格者数が募集人員を下回る場合があります。

自己推薦型

高校で学んだ実践スキルAO入試 [全学部] NEW

東京農業大学の教育研究の理念は「実学主義」であり、その物自体から直接感じ取り課題を発見し、解決していく人材を育成しています。この理念に則り、高校で学んだ実践スキルを基にさらに本学の「実学主義」を体現するなかで、高度な専門技術や知識を兼ね備え、社会に貢献できることが期待できる人材を選抜するものです。そのため、全国農業高等学校長協会の会員校に所属し、本学の教育研究の理念に強く共鳴する探究心に富む者を対象とします。

出願資格 ※次の1)~3)のすべての要件を満たす者

- 1) 全国農業高等学校長協会会員の高等学校において、2020年3月卒業見込みの者
- 2) 本学への入学が第一志望であり、合格した場合、入学が確約できる者
- 3) 高等学校第3学年1学期(または前期)までの全体の評定平均値が4.0以上の者

入試日程

出願期間	2019年 11月1日(金)~11月7日(木)
試験日	2019年 11月16日(土)
合格発表	2019年 11月22日(金)
入学手続期間	2019年 11月22日(金)~12月6日(金)

試験会場

- 農学部：厚木キャンパス
- 応用生物科学部・生命科学部・地域環境科学部・国際食料情報学部：世田谷キャンパス
- 生物産業学部：世田谷キャンパス・北海道オホーツクキャンパス

選考方法

書類	調査書	基礎的な学力や学校生活の状況(課外活動・特別活動等)を確認し、志望学科に対する適性や能力などを評価します。
	自己推薦書	高校時代に学んだ実践スキルを高校教育のなかでどの様に活かし発展させてきたか、また、入学後その実践スキルを志望学科でどの様に活かすことにより、卒業後のビジョンをどの様に計画しているのかを記述したものについて評価します。
小論文	本学の学びのキーワード「生命・食料・環境・健康・エネルギー・地域創成」に関し、各学科のアドミッションポリシーを踏まえた課題について出題します。60分、800字以内で記述したものについて、高校で学んだ実践スキルをさらに発展させ社会に貢献することが期待できる人材か、また志望学科がその実現において適正であるかを評価します。	
口頭試問(面接)	志望学科の専門教育に関する理解度、小論文、自己推薦書等の内容や志望理由などを中心に試問します。	

※提出書類、小論文、口頭試問(面接)を総合的に評価します。

※出願状況および試験結果等により合格者数が募集人員を下回る場合があります。

※学校推薦入試と併願することはできません。

東京農大ファミリーAO入試[全学部]

NEW

本学の伝統と校風を受け継ぎ、母校愛に富む卒業生の子弟・子女を対象に、その子弟・子女が教育研究の理念「実学主義」を継承し学び、建学の精神「人物を畑に還す」に基づき、卒業後、社会の発展に貢献し活躍することが期待される人材を選抜するものです。

出願資格 ※次の1)～4)のすべての要件を満たす者

- 1) 本学卒業生の直系の子および孫(法定血族を含む者)。ただし法定血族の場合は、大学入学年度の3年前の4月1日以前に養子縁組をしていること、本学を敬愛し、本学の建学の精神に則り、将来、地域産業の発展かつ社会的に貢献が期待できる者
- 2) 本学への入学が第一志望(専願)であり、合格した場合、入学が確約できる者
- 3) 2020年3月高等学校(中等教育学校を含む)卒業見込みの者および2019年3月に卒業した者
- 4) 高等学校第3学年1学期(または前期)までの全体の評定平均値が3.2以上の者

入試日程

出願期間	2019年 11月1日(金)～11月7日(木)
試験日	2019年 11月16日(土)
合格発表	2019年 11月22日(金)
入学手続期間	2019年 11月22日(金)～12月6日(金)

試験会場

- 農学部：厚木キャンパス
- 応用生物科学部・生命科学部・地域環境科学部・国際食料情報学部：世田谷キャンパス
- 生物産業学部：世田谷キャンパス・北海道オホーツクキャンパス

選考方法

書類選考	調査書	基礎的な学力や学校生活の状況(課外活動・特別活動等)を確認し、志望学科に対する適性や能力などを評価します。
	自己推薦書	卒業生の子弟・子女として語り継がれる本学の伝統と校風をどのように理解しているか、入学後、志望する学科で何を学び、本学の伝統と校風をどの様に継承し、発展させていくかを記述したものであるかについて評価します。
小論文	「志望学科の専門分野」に関し、学科のアドミッションポリシーを踏まえた課題について出題します。60分、800字以内で記述したものであるか、本学で学ぶべき適当な人材か、また志望学科がその実現において適正であるかを評価します。	
口頭試問(面接)	志望学科の専門教育に関する理解度、小論文、自己推薦書等の内容や志望理由などを中心に試問します。	

※提出書類、小論文、口頭試問(面接)を総合的に評価します。

※出願状況および試験結果等により合格者数が募集人員を下回る場合があります。

※学校推薦入試と併願することはできません。

特別選抜入試

※出願の際には各制度の募集要項を必ずご確認ください。

指定校推薦入試

応用生物科学部・生命科学部・地域環境科学部・国際食料情報学部・生物産業学部

本学を第一志望として入学を強く希望し、積極的に勉学に取り組む意欲のある者で各学科の推薦入学者としての要件を満たし、かつ高等学校在学中に学業、課外活動等に優れた現役生を学校長からの推薦により受け入れる制度です。

入学試験要項は、6月下旬までに推薦依頼校に直接通知します。

運動選手推薦入試(全学部)

高等学校において東京農業大学が指定するスポーツ競技種目で優れた成績を収め、大学教育を受けるのに必要な基礎学力を有し、本学を第一志望として入学を強く希望する者を対象に受け入れる制度です。

併設高校推薦入試(全学部)

学校法人東京農業大学が併設する東京農業大学第一高等学校、第二高等学校、第三高等学校に在籍し、積極的に勉学に取り組む意欲のある者で各学科の推薦入学者としての要件を満たす現役生を学校長からの推薦により受け入れる制度です。

外国人指定日本語学校推薦入試(全学部)

外国籍で積極的に日本と自国社会の発展に帰するため留学し、勉学に取り組む意欲のある者を、本学が指定する日本語学校長からの推薦により受け入れる制度です。

入学試験要項は、本学の指定する日本語学校に直接通知します。

外国人特別留学生推薦入試(全学部)

本学が指定する東京農業大学の海外協定校に在学する者および外国において卒業生が組織する東京農業大学校友会海外支部を通じて募集し志願する者であって、本学を第一志望として入学を強く希望し、積極的に勉学に取り組む意欲のある者を対象に受け入れる制度です。海外協定校に在学する者は当該学長の推薦が必要となり、海外支部を通じて募集し志願する者は自己推薦となります。

入学試験要項は、本学の指定する海外協定校及び校友会海外支部に直接通知します。

技術練習生推薦入試(全学部)

東京農業大学技術練習生修了見込みの者で、大学受験資格および大学教育を受けるのに必要な基礎学力を有し、本学を第一志望として入学を強く希望する者を対象に受け入れる制度です。出願の際は在籍する農場長の推薦が必要となります。

入学試験要項は、本学農場に直接通知します。

技術練習生については、本学ホームページを参照してください。

(<https://www.nodai.ac.jp/campus/facilities/farm/>)

自己推薦型

大自然に学ぶ北海道AO入試 [生物産業学部]

北海道の生物資源豊かなフィールドで、現代社会にとって不可欠な生物産業(生産-加工-流通-ビジネス)と自然環境との共生を課題とした実体験の学びを通し、自分が求める専門性を究め、地域や世界にその知識を発信させることが期待できる強固な意思と高い志のある者を選抜するものです。

出願資格

本学への入学が第一志望(専願)であり、合格した場合、入学が確約できる者で次の1)または2)のいずれかの要件を満たす者

- 1) 高等学校(中等教育学校を含む)を2020年3月に卒業見込みの者および2019年3月に卒業した者(学力基準(評定平均値)は定めない)
- 2) 文部科学大臣が行う高等卒業程度認定試験に合格した者もしくは2020年3月31日までに合格見込みの者で2000年(平成12年)4月2日から2002年(平成14年)3月31日生まれの者

入試日程

出願期間	2019年 9月30日(月)~10月9日(水)
試験日	2019年 10月19日(土)
合格発表	2019年 10月25日(金)
入学手続期間	2019年 10月25日(金)~11月5日(火)

試験会場

世田谷キャンパス・北海道オホーツクキャンパス

選考方法

書類選考	調査書	基礎的な学力や学校生活の状況(課外活動・特別活動等)を確認し、志望学科に対する適性や能力などを評価します。
	自己推薦書	大自然に学ぶ高い志について、志望学科で何をどの様に学び、将来のビジョンをどの様に計画しているのかを記述したものについて評価します。
講義聴講小論文	「北海道の大自然に学ぶ、各学科のアドミッションポリシーを踏まえた課題」についての講義(45分)を聴講した後、その内容に対する小論文60分、800字以内で記述したものについて、内容の独自性、正確さ、表現的確かさを評価します。	
口頭試問(面接)	志望学科の専門教育に関する理解度、小論文、自己推薦書等の内容や志望理由などを中心に試問します。	

※提出書類、小論文、口頭試問(面接)を総合的に評価します。

※出願状況および試験結果等により合格者数が募集人員を下回る場合があります。

2019年度 入試結果

学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率
北方圏農学科	7	27	27	18	1.5
海洋水産学科	7	18	18	11	1.6
食香粧化学科	7	28	28	21	1.3
自然資源経営学科	7	11	11	10	1.1

自己推薦型

“私の夢”北海道AO入試 [生物産業学部]

NEW

創設者榎本武揚は、自らの理想国家を創るため、北海道の雄大な大地に蝦夷共和国を建立することを夢見ました。その実現のため「科学する心」と「冒険心」を持って果敢にチャレンジしましたが、その夢は時代の趨勢により叶いませんでした。本学は100年を超えて創設者の想いを現実のものとするため、1989年(平成元年)に北海道オホーツクキャンパスを開学しました。本入試制度は、チャレンジ精神旺盛で、社会に貢献したいという強い志を有し、わが国有数の生物資源と自然資源を持つ北海道オホーツク地域という学びのフィールドにおいて、自己の夢の実現に邁進することが期待できる者を選抜するものです。

出願資格

本学への入学が第一志望(専願)であり、合格した場合入学が確約できる者で次の1)または2)のいずれかの要件を満たす者

- 1) 高等学校(中等教育学校を含む)を2020年3月卒業見込みの者および2019年3月に卒業した者(学力基準(評定平均値)は定めない)
- 2) 文部科学大臣が行う高等卒業程度認定試験に合格した者もしくは2020年3月31日までに合格見込みの者で2000年(平成12年)4月2日から2002年(平成14年)3月31日生まれの者

入試日程

出願期間	2019年 11月18日(月)~11月27日(水)
試験日	2019年 12月7日(土)
合格発表	2019年 12月13日(金)
入学手続期間	2019年 12月13日(金)~12月20日(金)

試験会場

世田谷キャンパス・北海道オホーツクキャンパス

選考方法

書類選考	調査書	基礎的な学力や学校生活の状況(課外活動・特別活動等)を確認し、志望学科に対する適性や能力などを評価します。
	エントリーシート	募集要項にあるエントリーシートの3問の質問(志望理由等)に対して、記述したものについて、志望学科が将来の夢の実現において適正であるかを評価します。
小論文	「北海道オホーツク地域での学び」に関し、学部・学科のアドミッションポリシーを踏まえた課題について出題します。60分、800字以内で記述したものについて、志望学科の適性等を評価します。	
プレゼンテーション	自己の夢の実現のため、北海道オホーツク地域の学びを通して、入学後チャレンジしたい内容について、10分程度で自己PRを行う。プレゼンテーション内容について、志望学科での実現が期待でき、適正であるかを評価します。	
口頭試問(面接)	志望学科の専門教育に関する理解度、小論文、提出書類の内容や志望理由などを中心に試問します。	

※提出書類、小論文、プレゼンテーション(自己PR:実施方法は自由)、口頭試問(面接)を総合的に評価します。

※出願状況および試験結果等により合格者数が募集人員を下回る場合があります。

転入学入試・編入学入試・学士編入学入試

※入願の際には各制度の募集要項を必ずご確認ください。(6月下旬HP掲載予定)

2020年度 転入学入試日程

学部	学科	募集人員	出願期間	試験日	試験会場	合格発表	入学手続期間
農学部	農学科	各学科若干名	2019年 11月1日 (金) ～ 11月7日 (木) WEB出願 (郵送は 消印有効)	2019年 11月30日 (土)	厚木 キャンパス	2019年 12月6日 (金) 13時	2019年 12月6日 (金) ～ 12月13日 (金) 郵送のみ (消印有効)
	動物科学科						
科学部 応用生物	農芸化学科						
	醸造科学科						
	食品安全健康学科						
科学部 地域環境	栄養科学科						
	森林総合科学科						
	生産環境工学科						
情報学部 国際食料	造園科学科						
	国際農業開発学科						
学部 生物産業	食料環境経済学科						
	国際バイオビジネス学科						
	北方圏農学科						
	海洋水産学科						
	食香粧化学科						
自然資源経営学科							

※生物資源開発学科、デザイン農学科、生命科学部の3学科、地域創成科学科、国際食農科学科は募集しません。
※WEB出願の入力は、初日10時から最終日15時までです。

転入学試験

(1) 受験資格

- 1) 大学(本学を除く)に1年以上在学し(見込みの者を含む)、30単位以上(教職、学芸員等の資格に関する科目を除く)を修得した者(見込みの者を含む)。
- 2) 外国において学校教育における13年以上の課程を修了した者(見込みの者を含む)。

(2) 受入年次 2年次

(3) 試験科目

■筆記試験(90分)・面接

筆記試験・試験科目

農学部	農学科	「英語」、「生物」
	動物科学科	「英語」、「生物」、「小論文(400字以内)」
科学部 応用生物	農芸化学科	「英語」、「化学(無機化学、分析化学および有機化学の基礎知識)」、「生物(生物化学、分子生物学の基礎知識)」
	醸造科学科	「英語」、「化学(無機化学、有機化学および分析化学に関する内容)」、「生物(微生物学に関する内容)」
	食品安全健康学科	「英語」、「生物」、「化学」
科学部 地域環境	栄養科学科	「英語」、「生物」、「化学」
	森林総合科学科	「小論文(800字以内)」
情報学部 国際食料	生産環境工学科	「数学(数列の極限、関数の極限、微分法およびその応用、積分法およびその応用)」、「情報(一般)」、「物理学(力学)」から2科目選択
	造園科学科	「小論文(造園に関する内容)(800字以内)」
	国際農業開発学科	「英語」、「小論文(800字程度)」
学部 生物産業	食料環境経済学科	「小論文(食料・農業・環境問題に関する時事的な内容)(1200字以内)」
	国際バイオビジネス学科	「小論文(農林水産省「食料・農業・農村白書」各年度版)に関する内容(800字以内)」
学部 生物産業	北方圏農学科	「生物、化学から1科目選択」、「小論文(800字以内)」
	海洋水産学科	「生物、化学から1科目選択」、「小論文(800字以内)」
	食香粧化学科	「生物、化学から1科目選択」、「小論文(800字以内)」
	自然資源経営学科	「小論文(自然資源・地域資源の活用による地域・企業の発展等に関する内容)(800字以内)」

2020年度 編入学入試・学士編入学入試日程

学部	学科	募集人員	出願期間	試験日	試験会場	合格発表	入学手続期間
農学部	農学科	各学科若干名	2019年 11月1日 (金) ～ 11月7日 (木) WEB出願 (郵送は 消印有効)	2019年 11月30日 (土)	厚木 キャンパス	2019年 12月6日 (金) 13時	2019年 12月6日 (金) ～ 12月13日 (金) 郵送のみ (消印有効)
	動物科学科						
科学部 応用生物	農芸化学科						
	醸造科学科						
	食品安全健康学科						
科学部 地域環境	栄養科学科						
	森林総合科学科						
	生産環境工学科						
情報学部 国際食料	造園科学科						
	国際農業開発学科						
学部 生物産業	食料環境経済学科						
	国際バイオビジネス学科						
	北方圏農学科						
	海洋水産学科						
	食香粧化学科						
自然資源経営学科							

※生物資源開発学科、デザイン農学科、生命科学部の3学科、地域創成科学科、国際食農科学科は募集しません。
※WEB出願の入力は、初日10時から最終日15時までです。

編入学試験

(1) 受験資格

- 1) 短期大学(外国の短期大学および、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校(文部科学大臣指定外国大学(短期大学相当)日本校)を含む。)を卒業した者および2020年3月に卒業見込みの者。
 - 2) 高等専門学校を卒業した者および2020年3月に卒業見込みの者。
 - 3) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る)を修了した者(見込みの者を含む)。
 - 4) 修業年限が2年以上その他の文部科学大臣が定める基準を満たす高等学校専攻科修了者および2020年3月に卒業見込みの者。
- ただし、応用生物科学部栄養科学科については、栄養士の資格を有する者あるいは2020年3月までに取得見込の者。

(2) 受入年次

3年次(ただし、既修得科目の単位認定によっては、卒業まで3年以上かかる場合がある。)

(3) 試験科目

■筆記試験(90分)・面接

筆記試験・試験科目

農学部	農学科	「英語」、「生物」
	動物科学科	「英語」、「生物」、「小論文(400字以内)」
科学部 応用生物	農芸化学科	「英語」、「化学(無機化学、分析化学および有機化学の基礎知識)」、「生物(生物化学、分子生物学の基礎知識)」
	醸造科学科	「英語」、「化学(無機化学、有機化学および分析化学に関する内容)」、「生物(微生物学に関する内容)」
	食品安全健康学科	「英語」、「生物」、「化学」
科学部 地域環境	栄養科学科	「英語」、「生物」、「化学」
	森林総合科学科	「小テスト(英語および生物)」、「小論文(社会常識的内容)(400字以上800字以内)」
情報学部 国際食料	生産環境工学科	「数学(数列の極限、関数の極限、微分法およびその応用、積分法およびその応用)、情報基礎、土壌学、構造力学、測量学から2科目選択」
	造園科学科	「造園計画学」、「造園植物学」、「造園工学」
	国際農業開発学科	「英語」、「小論文(800字程度)」
学部 生物産業	食料環境経済学科	「ミクロ経済学(基礎的なレベル)」、「小論文(食料・農業・環境問題に関する時事的な内容)(800字以内)」
	国際バイオビジネス学科	「経営学、農業経営学から1科目選択」
学部 生物産業	北方圏農学科	「生物」、「小論文(800字以内)」
	海洋水産学科	「小論文(800字以内)」
	食香粧化学科	「化学、生物から1科目選択」、「小論文(800字以内)」
	自然資源経営学科	「小論文(800字以内)」

学士編入学試験

(1) 受験資格

日本国において学士の学位を取得した者、または2020年3月に取得見込みの者。

ただし、応用生物科学部栄養科学科については、栄養士の資格を有する者あるいは2020年3月までに取得見込の者。

(2) 受入年次

3年次(ただし、既修得科目の単位認定によっては、卒業まで3年以上かかる場合がある。)

(3) 試験科目

■筆記試験(90分)・面接

筆記試験・試験科目

農学部	農学科	「英語」、「生物」
	動物科学科	「英語」、「生物」、「小論文(400字以内)」
科学部 応用生物	農芸化学科	「英語」、「化学(無機化学、分析化学および有機化学の基礎知識)」、「生物(生物化学、分子生物学の基礎知識)」
	醸造科学科	「英語」、「化学(無機化学、有機化学および分析化学に関する内容)」、「生物(微生物学に関する内容)」
	食品安全健康学科	「英語」、「生物」、「化学」
科学部 地域環境	栄養科学科	「英語」、「生物」、「化学」
	森林総合科学科	「小論文(社会常識的内容)(800字以内)」
情報学部 国際食料	生産環境工学科	「英語」、「小論文(生産環境工学に関する内容)(800字以内)」
	造園科学科	「小論文(造園に関する内容)(800字以内)」
	国際農業開発学科	「英語」、「小論文(国際農業に関する内容)(800字程度)」
学部 生物産業	食料環境経済学科	「ミクロ経済学(基礎的なレベル)」、「小論文(食料・農業・環境問題に関する時事的な内容)(800字以内)」
	国際バイオビジネス学科	「小論文(農林水産省「食料・農業・農村白書」各年版に関する内容)(800字以内)」
学部 生物産業	北方圏農学科	「小論文(800字以内)」
	海洋水産学科	「小論文(800字以内)」
	食香粧化学科	「生物、化学から1科目選択」、「小論文(800字以内)」
	自然資源経営学科	「小論文(800字以内)」

社会人入試・外国人入試・帰国子女入試

2020年度 社会人入試 [全学部]

入試日程

学部	出願期間	試験日	試験会場	合格発表	入学手続期間
農学部	2019年 11月1日(金) ～ 11月7日(木) WEB出願 (郵送は 消印有効)	2019年 11月17日(日)	厚木 キャンパス	2019年 11月22日 (金) 13時	2019年 11月22日(金) ～ 12月6日(金) 郵送のみ (消印有効)
応用生物科学部			世田谷 キャンパス		
生命科学部					
地域環境科学部					
国際食料情報学部					
生物産業学部					

●出願の際には、募集要項を必ずご確認ください。(6月下旬HP掲載予定)
※WEB出願の入力は、初日10時から最終日15時までです。

選考方法

書類・小論文(60分、800字以内)・面接

募集人員

全学部・学科 若干名

受験資格

- ①大学入学資格を有する者。
 - ②各学科の推薦入学者としての要件を満たす者(P160～161参照)。
 - ③入学時(2020年4月1日)に年齢満25歳以上の社会人(職業歴の有る者および家事従事者)。
- 上記①から③までの全ての条件を満たす者。

2019年度 入試結果

学部	学科	社会人入試		外国人入試		帰国子女入試	
		志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
農学部	農学科	2	1	5	4	0	0
	動物科学科	0	0	5	0	1	1
	生物資源開発学科	0	0	2	0	1	1
	デザイン農学科	1	1	1	1	2	0
応用生物科学部	農芸化学科	0	0	2	1	1	0
	醸造科学科	0	0	4	1	0	0
	食品安全健康学科	0	0	2	1	1	0
	栄養科学科	2	0	4	0	1	1
生命科学部	バイオサイエンス学科	0	0	10	2	1	1
	分子生命化学科	0	0	1	0	0	0
	分子微生物学科	0	0	1	1	0	0
地域環境科学部	森林総合科学科	0	0	4	2	0	0
	生産環境工学科	0	0	1	0	0	0
	造園科学科	0	0	4	1	1	1
	地域創成科学科	0	0	0	0	0	0
国際食料情報学部	国際農業開発学科	1	1	8	5	0	0
	食料環境経済学科	0	0	4	2	0	0
	国際バイオビジネス学科	0	0	6	2	1	0
	国際食農科学科	0	0	5	3	1	0
生物産業学部	北方園農学科	0	0	0	0	1	1
	海洋水産学科	0	0	3	3	2	2
	食香粧化学科	0	0	1	1	0	0
	自然資源経営学科	0	0	0	0	1	1
総合計		6	3	73	30	15	9

2020年度 外国人入試・帰国子女入試 [全学部]

入試日程

学部	出願期間	試験日	試験会場	合格発表	入学手続期間
農学部	2019年 10月25日(金) ～ 11月7日(木) 郵送のみ (消印有効)	2019年 11月30日(土)	厚木 キャンパス	2019年 12月6日(金) 13時	2019年 12月6日(金) ～ 12月13日(金) 郵送のみ (消印有効)
応用生物科学部			世田谷 キャンパス		
生命科学部					
地域環境科学部					
国際食料情報学部					
生物産業学部					

●募集要項は9月初旬発行予定。いずれも送料とも無料。郵送を希望する場合は、ホームページ(P183参照)または専用TEL0120-558-509をご利用ください。

選考方法

大学:日本語(60分)・英語(60分)・面接

募集人員

全学部・学科 若干名

受験資格

外国人入試

- 次の1)から4)のいずれかに該当する者。
- 1)外国籍であって、外国において通常の課程による12年の学校教育を修了または2020年3月31日までに修了見込みの者で、その国において大学入学資格を有する者、またはこれに準ずる者。
なお、下記①～⑤に該当する場合は1)の条件を満たすものとする。
①いわゆる「飛び級」等により、通常の12年の課程を12年に満たずして卒業した者。
②大学入学までの通常の教育課程が12年未満の外国の学校を修了した者で、文部科学大臣が指定する教育施設での準備教育の課程を修了した者。
③大学入学までの通常の教育課程が12年未満の外国の学校を修了した者で、その国の公的証明により12年の教育と同等の教育を修了していると認められた場合。
④「12年の課程」に日本の学校での在学期間が含まれる場合は、中学・高校を通過して日本の学校での在学期間が3年間であり、かつ卒業した高校が外国の高校であれば、出願を認める。小学校における日本の学校での在学期間については、問わない。
⑤外国において、学校教育における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者。
 - 2)外国籍であって、文部科学大臣が指定した海外における教育施設を卒業または2020年3月31日までに卒業見込みの者。
 - 3)外国籍であって、外国に在住し、かつ相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると、本学が認めた者。
 - 4)外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有している者。

帰国子女入試

日本国籍を有する者で、海外において外国の教育課程に基づく高等学校に最終学年を含めて2年以上継続して在籍し、通常の課程による12年の学校教育を修了(修了後2年以内)または2020年3月31日までに修了見込みの者。

社会人入試の小論文について教えてください。

小論文は60分800字以内で行います。過去の出題テーマは公表していませんが、各学科の研究内容を問うようなものが多く出題されています。P162の推薦入試小論文テーマと似たような内容で出題されていることも多いので、参考にしてください。

Q&A